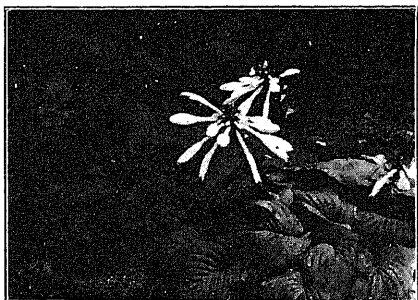


# 花壇並に花壇用草花年中行事

—三月—

日比谷公園花壇掛 富 本 光 郎



## 薔薇の植付と剪定

薔薇はごちらかミ云へば本邦の氣候風土に不適にして  
 温室栽培以外良花を開かせることは困難なのであるが、そ  
 れも手入次第骨折次第で露地にても立派に成功し得るも  
 ので昨年より本年にかけ關東、關西共に再び露地栽培が盛  
 ならんこする氣運に満たされてゐる。

最も大事なのは土質であつて重い粘質壤土(玉川、荒川  
 沿岸地方に多い俗に荒木田ミ呼ばれてゐる如き土がよく

今月上旬が植付の適期である。

肥料は原肥ミして一株に對し骨粉二合に牛糞又は油粕  
 の少量を混じたものが適量で其後半月に一回位薄い液肥  
 を施してやる。

かくの如き土壤肥料ならば薔薇も大した困難なく美花  
 を咲かせ得るので、唯他の花木類ミ異り、性質ミして非常  
 に老衰し易く三年目位に又新しい苗ミ是非共植替を行  
 ふべきで絶えず新しい苗を補植取替へるこいふこミが  
 常に良花を得る秘訣ミされている。

近年普通の種類の外にベビーローズミ呼ぶ矮性の小さ  
 い花の群がり咲くのが歓迎されているが四季咲にて極め

て作り易く素人間の良種である。

尙前から植付けてあるものは今が剪定の好期で凡て藩  
薇に限らず牡丹、躑躅等其他小花木類は放置の儘では丈許  
り上へ上へ伸びて花も少なく木の形も悪くなるので樹  
姿を整へ大花を開かしむるには其各々の性質に従つて適  
期の剪定は極めて必要なことである。

藩薇の剪定は全體の形を以て可成低く切りつめる心掛  
にて行ひ弱枝は全部剪除するか又はその樹の形よき様長  
短適宜に切りつめておく。

### 宿根草の株分

大體宿根草の株分移植は春秋二季に行はれるが今月上  
中旬頃は一年を通じての最適期であつて今行へば特別の  
ものを除き大部分のものは活著する事受合である。

主なるものを擧げると、

アスチルベ、スパイレヤ、宿根ルピナス、宿根けし、ガ  
ーベラ、ぎほうし、立葵、紫蘭、飛燕草、虎の尾、きり  
ん草、鋸草、ハーデーフロックス、桔梗、しをん、友禪  
菊、こりかぶき、辨慶草、菊。

等で殊に立葵、宿根ルピナス、宿根けし等の如く芽の可成  
伸びてからの移植を忌むものは今を措いて他に好期がな  
いのである。

### 牡丹、芍薬、花菖蒲其他の施肥

牡丹並に芍薬は上旬頃株の廻りに根を傷めない様淺く  
溝を掘り堆肥、油粕、木灰等を混じたものを施し、それに  
人糞尿又は其他の液肥をかけて其上を見悪くない様覆土  
し均しておく。これは芽出し肥にして本年の花に效果ある  
ばかりでなく又一年間の養ひ料となるものである。

花菖蒲は非常に肥料を欲するもので床のものにも、又鉢  
植のものには 今月より十日に一回位極く薄い腐熟した油  
粕液を施し、芽の四、五寸に伸びた頃より開花までは五日  
に一回位の割合で施用することが必要とされている。

其他宿根草、チウリップ、ヒヤシンス等の秋植球根、及  
苗床の二年草等にも總て今月中に二回位精々液肥を施す  
ことが大切である。

### 霜除外し

中旬頃からは雪、霜も少なくなり暖氣も増して來るので苗床の霜除も丈夫なものから次第に外し初める。然し一度に全部外さずに菰なり莖なり二枚になつてゐる場合は先に一枚を外し一週間位経つてから残りの一枚を外すさいふ様に又全部外しても暫らくの間は夜だけかけてやるさいふ風に大事に行ふべきである。

然し何時までも霜除けを外さないで徒長したひよろよろした苗になつて却つて悪い結果を招くことゝなるから注意を要する。

又花壇なぎの龍舌蘭、西洋石南其他の霜除も、今月下旬までには全部取外して新鮮な空氣に觸れしむる様にする。

### 草花の播種

今月彼岸前後から四月上旬にかけて春蒔の一年生草花の播種時期であるが、大體蒔き方さか苗の育て方なぎはよく知られてゐるので種類により蒔き付け法の相違さか用途によつて適する種類さかを區別して書いておき度いと思ふ。

それから一般種苗商のカタログさか又花店に並べられ

た繪袋入の種子にも春蒔秋蒔の區別をせず(營業上止むを得ないかも知れないが)堂々販賣してゐるので素人の方は知らずに秋蒔のものを播いたために折角育てたものが貧弱な花が咲いたり或は全然咲かない様な結果になつてつまらぬ思をされる事が時々ありはしないかと思はれるので、東京地方を中心として春蒔の一年草及普通秋蒔の二年草でも春蒔として秋蒔に劣らない開花を見るもの及宿根草の中春蒔として今年よく開花するものゝみをはつきりさ次に擧げておく。

尚宿根草は播種後開花までに滿一年以上要するものが多いのであるがこれは春秋二季何れに蒔いてもよい譯で花壇又は畑の都合さか又小さい苗の中に夏を越すのを嫌ふもの、或は越冬し難いもの、或は種子の生命が短く、長時日を經過するに發芽力が弱くなるために採種後直ぐ蒔く必要あるもの等の性質によつて多少其播種時期を異にするが普通のものは大體春秋何れに蒔いても失敗する様なきことはない。

「種類」 金蓮花

アリッサム

松葉牡丹

天人菊 アゼラタム 百日草

マリーゴールド おしろい花(宿根) カ、リヤ

翠菊 松蟲草 アークトチス

コキヤ 鳳仙花 日向葵

姫ひまわり コリウス(温室内宿根) 草猫々

醉蝶花 金鶏草(宿根) 千日紅

サルビヤ 鶏頭 葉鶏頭

風船葛 トレニア 朝顔

夜會草 縷紅草

右の如く三十種類位に過ぎないので、又此内から優れたものゝみを選び出すに極めて僅かなものである。

「蒔付け方」 右に挙げた大部分のものは床蒔きして差支ないものであるが、次の如く取扱はなければならぬものもある。

箱蒔きすべきもの 種子が極めて細かいため、性質が弱いため、等により床蒔きするに、雨に流れたり、日光の加減が十分出来なかつたり、或は直根性のもものは床蒔きするに根を伸ばし過ぎて後の移植に困るこいふ様

な關係から、深さ三寸位の箱蒔きする必要があるものである。

トレニア……………種子の微粒のため

コリウス……………性質の弱いため

朝顔、夜會草……………直根性のため

直播すべきもの つまり發芽してからの移植を忌む

ものでこれは先月號を御参照願ひ度い。

鶏頭、葉鶏頭

其他のものにてはあまり大きくなつてからの移植を嫌

ふもの、つまり本葉五、六枚位までの間に花壇に定植す

るなり鉢植しておかねばならぬものを参考として擧ぐ

れば——アリッサム、金蓮花、草猫々、千日紅、アークト

チス、トレニア、縷紅草、風船葛——等である。

「用途による分類」

毛氈花壇向のもの 花壇の名稱等については來月號

で説明したいと思ふ。

矮性百日草 コリウス 千日紅 玉鶏頭

コキヤ トレニア 矮性鳳仙花 草猫々

矮性鶏頭 矮性マリーゴールド 矮性アゼラタム 矮性翠菊

アリッサム 松葉牡丹 矮性金蓮花

境栽花壇向のもの

日向葵 コスモス 鶏頭 葉鶏頭

姫ひまわり おしろい花 百日草 天人菊

翠菊 金鶏草 サルビヤ カ、リヤ

アゼラタム 鳳仙花 マリーゴールド アークトチス

松蟲草 醉蝶花 蔓性金蓮花

切花用となるもの

翠菊 草摺々 千日紅 コスモス

カ、リヤ 百日草 金鶏草 天人菊

姫ひまわり

鉢植として觀賞するに適するもの

金蓮花 コリウス トレニア 玉鶏頭

縷紅草 朝顔 夜會草 風船葛

千日紅 矮性翠菊 草摺々 矮性鶏頭

日蔭用となるもの

朝顔 夜會草

花壇植付及春植球根植付

是等は今月下旬より開始すべき最も大事な仕事であるが、少し精しく書き度いので來月號に廻すことにする。

フレールベル誕生百五十年記念會 (豫告)

本年はフレールベル誕生百五十年に當りますので記念會を致したいと思ひます。  
(誕生日は二十一日ですが會合の便宜上二十三日に舉行致します)

一、四月二十三日(土)午後一時半

一、東京女子高等師範學校にて

詳細は次號に發表致します。

三月

日本幼稚園協會